

かがやき

9月15日(金)・16日(土)の2日間、きょうされん第40回全国大会が北海道札幌市、札幌コンベンションセンターで開催され、久美の浜福祉会から仲間1名・職員1名で参加し、全体では二千五百人が参加しま



きょうされん第40回全国大会 全国の仲間と交流した 全国大会in北海道

した。
基調報告ではきょうされん全国専務理事の西村氏から共同作業所全国連絡会結成後40年経過しての課題、また今の日本の置かれている状況等報告を受けました。

当時から「第1に、共同作業所づくり運動の実態と理念を広く関係者、国民に訴える。政府関係機関への強力な働きかけをする。このことを通して共同作業所づくりへの理解や共感を広め、その役割と社会的な位置を高めること」「第2に、全国各地の共同作業所づくりの関係者が集い、経験を交流し、学び合い、励まし合うことを通して共同作業所づくり運動の団結を強め今後の発展の基礎をしっかりと築きあげること」をめざしています。

きょうされんは「集まる」ことを大切にしてきました。集まることで力がみなぎります。きょうされん全



国大会もその活動のひとつです。分科会の中では「利用者である仲間」が作業所の主人公である立場を忘れてはならない。」この言葉が強く心に響きました。
全国大会という大きな大会へ参加させていただき、規模の大きさを目にするともに、各地でも大勢の方々(仲間・職員)が一つとなつて取り組む場であり、参加者全員の心が一つになったように思いました。
各施設の仲間と支援員双方の思いや意見を聞くことができ、たいへん勉強になりました。

2017 ふれあいフェスタ

日時 平成29年10月29日(日)

10:00~15:00

場所 久美の浜福祉会 かがやきの杜
久美浜町竹藤22-1

今年も「ふれあいフェスタ」を開催すべく準備にかかっております。多くの関係者、後援団体、地域の有志の方々に、バザー用品の値付け作業や、前々日、前日準備の要員としてご協力いただいております。当日は、バザー用品の販売、仲間が製作・製造した製品の販売、模擬店、喫茶、ゲームコーナーや地元の団体の演奏と歌、フィナーレでは仲間・職員の歌や演奏、餅まきも開催します。

また佐濃デイサービスの施設開放や福祉介護機器の展示もしていただき、福祉を体感・体験していただける一日です。

今後も地域の方々の温かいご理解、ご協力、ご支援をいただきながら、障害者福祉の充実や情勢の変化に柔軟に対応できるかがやきの杜として発展するべく努力をしてまいります。

気軽に遊びに来て
てくださいね!



あとがき

季節はすっかり秋、仲間と一緒に宮津市にある海と星の見える丘公園の「森の美術館」に行ってきました。そこでは、美術の専門教育を受けていない人たちによる「アール・ブリュット」(生の芸術)の絵画や書の作品が展示されていました。かがやきの杜の仲間の作品も展示されており、身近に感じながら芸術の秋にふれてきました。

芸術とは、「感動」を人に伝えることともいわれます。みんな芸術家だなあーと思いました。

かがやきの杜ミニ運動会

9月16日（土）旧田村小学校の体育館で、仲間38名・ご家族の方13名・職員15名・計66名参加して家族会主催の運動会を開催しました。

赤チーム・青チーム・黄チームの3チームに分かれ親子アベックパン食い競争、リボンリレー玉入れを楽しみました。

最後の競技がリレー対決です。リレーが始まると誰もが真剣な表情になり、力強い走りの中、次の走者にバトンを渡してどのチームも汗を流しながら頑張る姿や大勢の歓声の中、



パン食い競争

9月21日（木）自治会の絵画教室で、仲間の絵画展示されている「丹後・海と星の見える丘公園」へ行きました。この施設は宮津の海が一望できる高台にあり、大変豊かな自然に囲まれ宿泊施設も完備され、色々な体験ができる素敵な公園でした。

施設は2階建てで、1、2階共に支援学校の作品や陶芸作品などが展示されていました。車いすの方も外

絵画教室のお出かけ



玉入れ

かがやきの杜のみんなが一つになり運動会を楽しみました。

にスロープがあることで作品をスムーズに鑑賞する事ができました。

当日は天候にも恵まれ、到着すると現地でお弁当を食べることができました。作品鑑賞した後は近くを散策し、海の見渡せる場所で休憩しました。帰りの途中で立ち寄ったお子の館では、お土産を手に入る仲間もおられました。

参加した仲間からは、「楽しかったけど自分の作品が展示されていなかったことが残念だった。」という感想もありました。しかし普段の施設内だけでの取り組みとはまた違い、外出することでリフレッシュするこゝとが出来て良かったと思います。



森の美術館

たくさん汗をかいた健康講座

大変な猛暑だった今年の夏。その暑さを乗り切るため、また日頃施設内での作業が多く運動不足になりがちな体を解消するために、7月1日（土）、土曜日プログラムで健康講座を開設しました。



健康体操では、「癒し空間Sun里」の小森インストラクターをお迎えし、ノルディックウォークのポールを使った体のバランスを整える体操や、新体操のリボンを取り入れたリレー形式のゲーム

与謝の海支援学校と
のサマースクール

で汗を流しました。

その後、は当施設の山下栄養士による、3食の大切さと栄養バランスについてのお話を聞きました。仲間、は、自分の食生活と比較しながら各々が真剣に聞いていました。

8月5日（土）支援学校の生徒、保護者の方とかがやきの杜で初めてサマースクールを実施しました。支援学校の方が夏休みの思い出となる様に何を計画したら良いか検討し、皆が楽しめる「アニメの映画鑑賞」その後に千本引き等を楽しみ、綿菓子、アイスクリーム屋さん等「ミニミニ模擬店」をしました。

皆、笑顔で歌を歌ったり、お話しをしたりと、楽しい時間を過ごす事が出来ました。「楽しかった」「今後もこのような企画をたてて欲しい」と言う意見感想が挙げられました。

久美浜町手をつなぐ親の会の遠足の取組の紹介します

9月30日(土) 秋晴れに恵まれ、仲間35人・家族13人・職員17人・支援学校20人合計85人と大勢で、京都鉄道博物館・京都水族館と2か所見学に行きました。

鉄道博物館はとも
も広く、体験コーナ
ーや電車の今昔など見
どころが多く、広い
館内を思う存分楽し
むことができました。
仲間の感想の中にも
「スカイテラスから



新幹線が見られてよかった」という感想がありました。

京野菜レストランで、おいしいお弁当に舌づつみをうち、京都水族館では、かわいいイルカショーを手作りの笛で応援しながら楽しむことができました。

家族へのお土産をあれこれ迷いながら、1日を楽しむことができました。

